

ハナノキ 瑞浪に新工場棟

09年に生産能力1.4倍
建設へ

【北名古屋】米穀精米
社のハナノキ（本社北名
古山市井瀬木井の元三
六、山内正道社長、電話
05668・222・371
1）はこのほど、精米・
無洗米をつくる最新鋭の
瑞浪工場（瑞浪市）の完
成内覧会を開き、池山健
次CEO（最高経営責任
者）兼会長が「同工場
内に工場棟を新設して」
とラインを増設する」と
今後の方針を示した。同

社会での生産能力を、
約1・四倍に引き上げる
ことを目指す。

新しい工場棟は早けれ
ば三〇〇九年にも、同工
場内の東側に建設する。
敷地面積を設けて、大型の
白米精米ラインを設ける
方向で検討する。年産能
力は約八千トンの見込み。
ライン増設により、本
社工場（北名古屋市）と
瑞浪工場を合併した年産
能力は約二万九千トンから

約二万七千トンに伸びる。



営業開始した最新鋭の瑞浪工場
(岐阜県瑞浪市)

設備を設けて、
コンタミ（異糧
穀粒の混入）問
題を解消する。
敷地面積は約五
千六百平方メートル、
建屋面積は約千
九百平方メートル。設
置費は約四億円
で、年間八千ト
ンを生産する。

池山CEOは「年間売上上
高で自備内体制が整った。
なるべく早く投資する」と
と意欲を示した。

今回、営業開始した同
工場では、エアの噴出に
よって異糧穀粒の残留を
防止する最新
設備を設けて、